

ひなた MBA × 丸の内プラチナ大学

業界のエキスパートと 出会う・つながる

講座

交流会

丸の内プラチナ大学とは？

三菱地所株式会社協力のもと、大手町・丸の内・有楽町エリアのまちづくり推進や各種イベントを行うエコツツェリア協会が企画・運営するビジネスパーソンを対象としたキャリア講座です。

コミュニティ

MYSH 株式会社 代表取締役
Glide Path 株式会社 代表取締役

向井 裕人 氏

9/24 水

地域共創

三重大学大学院工学研究科
建築学専攻准教授
東京大学先端科学技術研究
センター准教授

近藤 早映 氏

10/22 水

マーケティング

株式会社ウェブプラネット
代表取締役

ツノダ フミコ 氏

11/17 月

定員

各 30 名

費用

無料

会場

MOC

宮崎市広島 1 丁目 5-13
HAROW 高千穂通 1F
※周辺のコインパーキングをご利用ください

POINT

各テーマに興味関心の高い県内の関係者や実践者が集まり、事例や理論をもとに講師と一緒に対話形式で探究するプログラム。講師と参加者同士のグループワークの時間で、新しいつながりや出会いが生まれます。このイベントは、講師からの一方的な講義だけではなく、ファシリテーターにより、講師や受講者同士とのコミュニケーションを生み出し各テーマについて探究しやすい雰囲気が特徴です。

ファシリテーター



エコツツェリア協会 コミュニティ研究所長

田口 真司 氏

東京都大手町にて、自宅でも職場でもない第3の場所「3×3Lab Future」を運営。様々な社会課題の解決、新たな価値創造を目指し、イベントを企画・実施。2019年に宮崎県産業成長エグゼクティブ・プロデューサーに就任。宮崎県の産業成長のみならず、魅力の発掘、課題の発見についてサポートを行う。

講座の後は、参加者同士でつながろう！

講座終了後、会場にて任意参加の交流会を実施します。講師への質問や参加者同士の情報交換ができる貴重な機会です。学びを深めるだけでなく、ビジネスのヒントやコラボの可能性が広がる場としてぜひご活用ください！

※参加費 1,000 円

お申し込みはこちらから



申込期限 3 日前まで
講座開催

主催



日本の
ひなた
宮崎県

ひなたMBA

みやざきビジネスアカデミー

運営 一般社団法人シラタマワーク
電話 090-3417-1152

所在地 宮崎県児湯郡新富町富田東 2-1-1
メール info@hinatamba-skill.work

ひなた MBA とは？ 広い視野や戦略性などで高度な経営理念を持って地域経済を牽引する人材を育成するためのプログラムです。

開催日 2025年 9.24 (水) 時間 16:00-18:00

プロジェクトデザインから始まる、
コミュニティデザイン

こんな方におすすめ

- ①コミュニティづくりに関心がある人
- ②地域課題の解決に向けプロジェクトを立ち上げたい人
- ③これからコミュニティを立ち上げたい人

福島・奈良などでの高校魅力化や地域拠点立ち上げ、移住支援など多様な実践を通じて地域課題に向き合ってきた向井氏。経営戦略から飲食・キッチンカー事業までの経験をもとに、具体例を学びながら、地域課題を自分ごと化し、動き出すためのヒントが得られます。



MYSH 株式会社 代表取締役 / Glide Path 株式会社 代表取締役

向井 裕人 氏

奈良県出身。大手企業3社、ベンチャー企業1社を経験。日産自動車では(カルロスゴーン社長の下)経営企画室にて経営戦略立案、部門横断プロジェクトをリード。2015年に起業し、経営コンサルタントとして大手企業中心に新規事業開発・業務改革を担いつつ、MYSH株式会社を設立。地方創生×人材育成×自己実現をキーに、福島県南相馬市にて「移住相談窓口よりみち」、奈良県にて「奥大和のハブ拠点 engawa」を行政からの委託事業として運営しながら、まちづくりに取り組む。飲食店4店舗・キッチンカー経営の経験あり。奈良県デジタル戦略アドバイザー。

開催日 2025年 10.22 (水) 時間 16:00-18:00

地域と未来をつなぐリビングラボ
～共創で実現する社会実装～

こんな方におすすめ

- ①リビングラボに関心がある人
- ②地域に持続的な仕組みづくりを根付かせたい人
- ③人を巻き込む関係性やプロセスのデザインに関心がある人

リビングラボとは、地域住民・企業・行政・大学など多様な主体が協働し、地域課題の解決に向けて社会実装を目指す共創の場です。この研究と実践をしている近藤氏より、その実践事例を元に、地域課題を解決へと導くための共創の進め方や社会実装に向けた協働の方法を考えます。

三重大学大学院工学研究科建築学専攻准教授
東京大学先端科学技術研究センター准教授

近藤 早映 氏

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士後期課程修了、博士(工学)。物理的環境の成長に軸足を置いた都市計画を問い直し、創造的で革新的な社会システム形成を目指すべく、リビングラボや空間マネジメントを研究。公共空間整備のあり方や施設再編計画、保育施設とまち、リビングラボにおける共創スキーム、公共空間の利活用メソッド、空き家対策などにも取り組む。近年は、科学的に賑わいを捉える「にぎわい学」を始動し、活動の幅を広げている。

開催日 2025年 11.17 (月) 時間 16:00-18:00

共感を生むクリエイティブ戦略
～地域の思いを届ける力～

こんな方におすすめ

- ①地域の魅力を伝える表現や広報に悩んでいる人
- ②生活者視点のマーケティングに関心がある人
- ③情報発信を担当している人

企業や自治体の広告、ブランディング、マーケティング戦略立案を手掛けてきたツノダ氏。本講座では、具体的な事例から、コンセプト開発やターゲット戦略、マーケティング思考など、言葉とデザインで人の心を動かすクリエイティブ戦略を学び、地域の課題解決や発信に活かすヒントが得られます。



株式会社ウエーブプラネット 代表取締役

ツノダ フミコ 氏

大学卒業後、アルバイト生活を経て、商業施設の企画開発会社へ。コンセプト開発やターゲット戦略を担当後、1993年に独立、ウエーブプラネットを設立。住宅、食品、飲料、トイレタリー、化粧品、住設機器、エネルギー等の生活関連メーカーをクライアントに、コンセプト開発や生活者研究、マーケティング・リサーチに携わる。また、生活者インサイトの導き出し方やコンセプト開発に関する研修、「書くこと・考えること」のトレーニングなども展開。2011～2015年川崎市議会議員として「シビックプライド」を提唱し、その実現に取り組む。公益社団法人日本マーケティング協会の読み物サイト「MARKETING HORIZON」編集委員長。近著「いちばんわかりやすい問題発見の授業」